

「SDGs推進シンジケーション」に基づくシンジケートローン契約締結のお知らせ

株式会社ボルテックス

「区分所有オフィス[®]」を主軸に資産形成コンサルティングを行う株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦、以下当社）は、株式会社三井住友銀行（東京都千代田区 頭取 CEO 福留 朗裕、以下三井住友銀行）をアレンジャーとする「SDGs推進支援シンジケーション」に基づくシンジケートローン契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

■「SDGs推進支援シンジケーション」とは

「SDGs推進支援シンジケーション」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（東京都品川区 代表取締役社長 谷崎 勝教、以下日本総研）が、企業におけるSDGsへの現状の取組み姿勢や、本業との関連性を分析し、事業活動を通じた今後のSDGs貢献への道筋を提言する融資商品です。

■日本総研によるSDGs評価

日本総研が、当社における下記の事業を通じたSDGsへの取組み姿勢について診断しました。「区分所有オフィス」の分譲事業による中小企業等の資産形成、環境不動産認証取得を通じた建物のエネルギー効率改善、在籍型出向「Vターンシップ[®]」事業によるリスクリングの促進や企業の活性化がSDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると評価されました。

【SDGs評価内容概要】

①「区分所有オフィス」の分譲事業による中小企業等の資産形成、環境不動産認証取得を通じた建物のエネルギー効率改善

<p>目標 8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>8.3 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する。</p>	<p>■区分所有オフィス 都心のオフィスビルを1フロアごとに購入できるようにした商品。一棟まるごと購入することが一般的だったオフィスビルを区分化することにより従来よりも低単価から購入でき、管理・運用を一貫してボルテックスがサポートすることで、中小企業でも貸事務所業に参入できるようになりました。賃料収入を第二の収入源として本業のイノベーションや雇用創出などに挑戦している中小企業の成長を支えています。</p> <p>■Vシェア[®] 区分化した1フロアをさらに小口化することで、これまで中小企業では投資が難しかった都心プライムエリアのビルに、資産状況にあわせて500万円（1口を100万円単位として5口以上）から出資できるようになりました。</p>
<p>目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 	<p>7.2 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。</p>	<p>■「VORT[®]」シリーズの環境への取組み ボルテックスが展開する「VORT」シリーズおよび管理物件は、都心5区を中心に180棟を超えており、建築環境総合性能評価システムCASBEEの取得実績は3棟（*1）、建築物省エネルギー性能表示制度BELS認証を取得した実績は66棟（*2）、ZEB Readyは2棟（*3）に上っています。優れた環境性能を有する不動産の形成により、CO2排出量の削減等、環境や社会への配慮に努めています。*1,2,3:2024年6月末現在</p>

②在籍型出向「V ターンシップ事業」によるリスキリングの促進や企業の活性化

<p>目標 4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。</p>	<p>■V ターンシップ® 在籍型出向サービス。送出企業の従業員として籍を残したまま、決められた期間受入企業で就労します。 社員は他社に出向くことでさまざまな業界やマーケットを知ることができ、新しい視点でサービスや経営課題解決に挑む人材の育成に役立ちます。また、他社を知ることで改めて自社について見つめ直すことで成長のキッカケやブレイクスルーをつかむことが可能になります。</p>
<p>目標 8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。</p>	<p>将来の幹部候補の育成や市場開拓・地方進出の実現、企業間の強固な関係構築や社員の定着率アップ、組織の活性化などにご活用いただいています。</p>

■シンジケートローン契約の活用について

当社は、「SDGs 推進支援シンジケーション」に基づくシンジケートローンを「区分所有オフィス」事業、環境不動産認証取得を通じた建物のエネルギー効率改善、在籍型出向「V ターンシップ」によるリスキリングの促進活動の資金として活用いたします。今後も、「経営に新常識をもたらす富の再分配を実現することにより、社会における格差の拡大とそれによる分断を是正する」というパーパスに基づき、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

◆株式会社ボルテックスについて◆

1999年、宮沢 文彦（代表取締役社長 兼 CEO）により企業財務の新しいソリューションを提供する会社として設立。

「経営に新常識をもたらす富の再分配を実現することにより、社会における格差の拡大とそれによる分断を是正する」を理念に掲げ、東京都心部を中心に大阪や福岡など日本経済を牽引する主要都市の商業地にある中規模ビルをフロアごとに分譲する「区分所有オフィス」を展開しております。この「区分所有オフィス」を活用し、顧客の問題解決として新たな不動産戦略を打ち立て、本業に連動しない収益と流動性の高い売却可能資産を確保し、企業価値・事業継続性の向上に貢献しております。従業員数 654 名(2024年3月31日時点)、東京本社、札幌、仙台、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島に支店を置く。2024年3月期、売上高 819 億円、経常利益 86 億円、保有物件（賃貸用不動産）金額 655 億円。

・公式サイト：<https://www.vortex-net.com/>

・公式 Facebook：<https://www.facebook.com/vortexnetcom>

・公式 X：https://twitter.com/vortex_net_com

・Vortex YouTube チャンネル：<https://www.youtube.com/channel/UCQ9rAN6zHO69kqQTRioGF6A>

・東京オフィス検索：<https://of-tokyo.jp/>

・駐マップ：<https://chumap.jp/>

・東京オフィス検索 X：https://twitter.com/of_tokyo_jp

・東京オフィス検索 Facebook：<https://www.facebook.com/TokyoOfficeSearch/>

※「区分所有オフィス」、「VORT」、「V ターンシップ」は、株式会社ボルテックスの登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ボルテックス ブランドマネジメント部 ブランドマネジメント課 広報担当：末次、関根

TEL：03-6893-5661(直通) / FAX：03-6893-5470 / mobile：070-3319-8945 (関根)

E-mail：pr-section@vortex-net.com